

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
TEL:03-3453-9904 <https://www.jiha.jp>

医療福祉建築フォーラム 2023 開催案内

本協会では毎年、医療福祉建築に関する研究・計画・設計者と他分野の方々が、ともに学び、考える場として、医療福祉建築フォーラムを開催しています。なお、本年は Zoom を利用した 1 ヶ月間のオンデマンド配信にて開催いたします。

本年度は、これからの医療福祉施設が抱える問題に対して、解決のヒントとなる企画を揃えました。施設間連携によって業務環境を向上させる事例や、高齢患者が増える病棟の環境づくり、既存建物を活かして病院を再生する技術、医療・福祉・健康増進にアートやまちづくりを掛け合わせた取り組みなどをご紹介します。医療・福祉施設の事業者と設計者の対談も企画しております。

皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。プログラムは次頁をご覧ください。

記

配信期間 2023年9月19日(火)～10月17日(火)

配信方法 オンデマンド配信

配信環境 Zoom ※スマートフォン、タブレットで視聴の場合、Zoomアプリのインストールが必要です。

申込締切 10月12日(木)17時迄(最終支払期限：10月12日(木)中)

参加費 一般 45,100円、JIHa 会員 23,100円(税込)(A会員の追加参加者1名につき 16,170円)
※A会員で複数の参加者がいる場合、2人目からは追加参加者価格となります。その場合、申込人数分のアカウントを発行し、テキスト(PDF)も人数分配布します。

申し込み 1) 下記 URL よりお申し込み下さい。(イベントペイについて：詳細3頁目)

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=5153507982

2) キャンセルについて

- コンビニ・ペイジーでの支払いの場合、期日までに支払が確認されない際は自動キャンセルとなります。
- クレジットカード払いを含め、入金後のキャンセルはできません。

3) イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円(税込)かかります。

4) 視聴用 URL および資料は、受講者の E-Mail アドレスにお送りします。

□建築 CPD・医業経営コンサルタント協会継続研修について□

視聴ログに記録される氏名、メールアドレス、視聴時間を確認の上で登録対象となります。

※本講座に関するお問い合わせは、メールにて事務局宛にお願いいたします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-MAIL: [office\(at\)jiha.jp](mailto:office@jiha.jp) ※(at)は@に置き換えてください。

医療福祉建築フォーラム 2023 プログラム

オンデマンド配信：9月19日～10月17日

主催：一般社団法人 日本医療福祉建築協会

	5分	会長あいさつ 山下 哲郎（一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会長）
解説講演	90分	持たない建築 -施設連携により向上する業務環境- セントラルキッチン（30分）、遠隔ICU（30分） 講師：神野 厚美（社会医療法人財団 薫仙会本部 常務理事） 小谷 透（昭和大学病院 集中治療科 診療科長） 解説：石橋 達勇（北海学園大学 工学部 教授）
シンポジウム	90分	高齢化する病棟のための環境づくり パネリスト1：堀澤 麻美（杏林大学医学部附属病院 病棟師長） パネリスト2：調整中 ファシリテーター：小菅 瑠香（芝浦工業大学・事業委員長）
医療の取り組み	60分	講演：病院建築のリファイニング -既存建物の再生- 講師：青木 茂（青木茂建築工房 代表）
	60分	講演：医療とアートの学校 講師：村岡 ケンイチ（医療とアートの学校 代表）
	60分	鼎談：小清水町防災拠点型複合庁舎（ワタシノ）-医療にかかる人を減らす試み- 講師：調整中
	60分	対談：医療施設の新たなかたち（仮） 講師：水野 慎大（おうちにかえろう。病院 院長） 御供 秀一郎（MTM Design） 進行：調整中
福祉の取り組み	60分	講演：障害のある人々がまちを変えた-福祉の現場から広がる地域へのアクション- 講師：久保田 翠（認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ 理事長）
	60分	対談：信頼をはぐくむ事業計画 講師：廣川 美也子（シャロームみなみ風 施設長） 松田 雄二（東京大学大学院 工学系研究科 准教授）

（敬称略）

（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：9.0時間（予定）

建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

*敬称略、タイトル・講師は変更されることがあります

※本フォーラムに関するお問合せは、メールにて事務局 (office(at)jiha.jp) 宛にお願いします。

(at)は@に置き換えてください。

日本医療福祉建築協会事務局 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 TEL：(03)3453-9904

Web 決済システム「イベントペイ」について

月例事業、及び講座、フォーラムの参加申込みや参加費の支払いを Web 上で受付、管理できる決済システム「イベントペイ」を導入しております。

なお、「イベントペイ」を利用しない事業を行う場合には、開催案内にその旨を記載いたします。

「イベントペイ」による参加申込み等については下記をご確認ください。

1. 受講費支払方法について

①クレジットカード決済 ②コンビニ決済 ③ペイジー決済（簡単銀行決済）よりご選択いただけます。②、③のお支払期限は申込日＋7日間となります。

2. 請求書発行について

「イベントペイ」により受付をする事業については、原則として請求書の発行はいたしません。勤務先等へのお手続きには領収書をご利用ください。ご理解の上、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

3. 支払期限について

受講費支払期限は原則として「事業開催前」となります。支払期限までに入金がない場合、自動的にキャンセルとなりますのでご注意ください。開催日直前にお申込みの場合、お支払い期限までの日数が少なくなりますので、余裕を持ってお申し込みください。

※資料の送付はお支払い確認後となります。

4. システム利用料について

事業の参加費とは別に、システム利用料 220 円（税込）を参加者にご負担いただきます。

5. 領収書発行について

領収書は決済完了メールに記載の URL より、参加者ご自身で取得いただけます。

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 事務局

勉強会「『AI ホスピタル』構想は、医療施設に何をもたらすのか？」 開催案内

8月の月例行事は、Web 勉強会として「『AI ホスピタル』構想は、医療施設に何をもたらすのか？」を開催します。

近年、AI（人工知能）技術は急速に進歩し、すでに多くの分野で実装されていることは、ご承知の通りです。医療の分野においても、AI が活用されることで、我が国の医療の課題である医療従事者不足や、医療費増大などの解決に資することが期待されています。その中心となるのが、AI を中心に、IoT やビッグデータなどの技術を活用して効率的に医療を提供する「AI ホスピタル」構想です。勉強会では、医療施設における AI の活用事例について紹介し、どのように建築が変化するのか考えてみたいと思います。

参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

記

- 日 時 2023年8月25日（金）16:00-17:00 ※後日見逃し配信あり
- 講 師 宇田 淳 氏（滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科 教授）
- 配信方法 Web 配信（Zoom ウェビナー）
- 受付締切 2023年8月22日（火）17:00 迄
- 定 員 なし
- 参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 参加費用 JIHa 会員・会友：3,300円（税込）／一般：4,400円（税込）
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）／人かかります。

- 申込 URL

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=1201958304

（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：1.0時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

※申込方法

- 1) 申込方法：上記の申込URLよりお申し込みください。（イベントペイについて：3頁参照）
- 2) 申込人数：参加人数の上限はありません。
1 申込みで複数人での聴講は禁止とさせていただきます。1 視聴につき必ず1人のお申込みをお願いします。なお、同一メールアドレスで複数人のお申込みはできません。
- 3) キャンセルについて
 - 期日までにお支払いされない際は自動キャンセルとなります。
 - 入金後のキャンセルはできません。
- 4) Zoom 接続用 URL および資料は、参加者の E-Mail アドレスにお送りします。

見逃し配信 勉強会終了後、見逃し配信を行います。詳細は参加者へお知らせします。

なお、見逃し配信の視聴は建築 CPD、医業経営コンサルタント協会の登録の対象とはなりませんので、ご注意ください。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

勉強会「介護施設の防災・減災について」 開催案内【再掲】

7月の月例行事は、Web 勉強会として「介護施設の防災・減災について」を開催します。

令和4年度に当協会が実施した調査研究の成果を踏まえて「介護施設の防災・減災」をテーマに調査研究委員会・委員長の山口健太郎氏（近畿大学）に解説していただきます。

参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

記

- 日 時 2023年7月19日（水）15:00-16:00 ※後日見逃し配信あり
- 講 師 山口 健太郎 氏（近畿大学 建築学部 教授）
- 配信方法 Web 配信（Zoom ウェビナー）
- 受付締切 2023年7月14日（金）17:00 迄
- 定 員 なし
- 参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 参加費用 JIHa 会員・会友：3,300円（税込）／一般：4,400円（税込）
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）／人かかります。
- 申込URL
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=6804848968

（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：1.0時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

※申込方法

- 1) 申込方法：上記の申込URLよりお申し込みください。（イベントペイについて：4頁参照）
- 2) 申込人数：参加人数の上限はありません。
1 申込みで複数人での聴講は禁止とさせていただきます。1 視聴につき必ず1人のお申込みをお願いします。なお、同一メールアドレスで複数人のお申込みはできません。
- 3) キャンセルについて
 - 期日までにお支払いされない際は自動キャンセルとなります。
 - 入金後のキャンセルはできません。
- 4) Zoom 接続用 URL および資料は、参加者の E-Mail アドレスにお送りします。

見逃し配信 勉強会終了後、見逃し配信を行います。詳細は参加者へお知らせします。

なお、見逃し配信の視聴は建築 CPD、医業経営コンサルタント協会の登録の対象とはなりませんので、ご注意ください。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

医療福祉建築賞 2023 募集要項【再掲】

主催 一般社団法人日本医療福祉建築協会
後援 厚生労働省(予定)

一般社団法人日本医療福祉建築協会では、1991年に厚生省(当時)の後援を得て「病院建築賞」を創設し、1995年より名称を「医療福祉建築賞」と改めて、医療福祉建築の顕彰事業を実施しております。

賞は、近年竣工した医療・福祉施設及び保健施設のうち、応募のあったものの中から選ぶことになります。下記の要項に沿って、ふるってご応募くださるようご案内致します。

1. 趣旨

医療福祉建築賞は優れた医療福祉建築を顕彰し、それを広く世に知らせることによって、これら施設の質の向上をはかることを目的として定めるものである。

優れた医療福祉建築とは、建築として質が高いことに加えて、利用者ならびに職員にとって快適で使い勝手がよいことを条件とする。すなわち中身と器が調和し、いずれにおいても優れていることを意味するものとする。

2. 顕彰

「医療福祉建築賞」若干点に対して、賞状・賞牌・銘板が贈られる。また、企画、特定の部門計画、工事技術などが特に優れている応募案があった際には、選考委員会でその内容を検討し若干点に対して「医療福祉建築賞 準賞」として、賞状・賞牌が贈られる。

3. 対象

顕彰の対象となる施設は、2018年(平成30年)4月1日から2022年(令和4年)3月31日までの4年間に日本国内において新築、増改築または改修を行なった医療・福祉・保健施設ならびにその関連施設とする。

上記条件に合致する限りにおいて、前回に応募し選外となった作品の応募もさしつかえない。

なお、2020年の募集が中止されたことにより、応募対象となる期間を変更している(通常3年間を医療福祉建築賞2020の中止に伴い、対象期間を1年延長)。

4. 応募資格

応募者は、当該施設の開設者または管理者、設計者のどちらでもよい。ただし、選考委員または委員の所属する組織が計画・設計・運営に関与している施設は応募できない(当該施設は委員の任期終了後に応募することができる)。

5. 選考のための提出資料

- (1) 所定の応募申込書ならびに建築概要書
- (2) 設計主旨
- (3) 図面 配置図・平面図・断面図など、大きさはA3判。
- (4) 写真 15葉程度とし、周辺環境がわかるものを含むこと。また、室内については家具・機器等が設置されていること。大きさは任意。

上記(1)~(4)をA3判クリアファイル1冊におさめて提出のこと。なお、それらを1つのファイルにまとめてPDF化しCD等に収めたデータを同時に提出のこと。保存時にデータサイズの縮小を心がけること。

ただし、本会誌『医療福祉建築』に作品全体が紹介されたものについては、(2)~(4)の一部について当該誌の提出をもってこれに替えることができる。この場合でも『医療福祉建築』に掲

載分も含めてデータを提出のこと。

6. 応募期日

2023年8月18日から同年8月31日まで。当日消印有効。

7. 提出先

一般社団法人 日本医療福祉建築協会
住所 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
電話 03-3453-9904 FAX 03-3453-7573

8. 応募料

応募者は1作品につき66,000円(税込)を応募料として応募時に納入する。

9. 選考

選考は、以下の委員で構成される選考委員会によって「趣旨」に沿った判断にもとづいて行なう。なお、選考過程で必要に応じて現地調査を行なう。また、必要に応じて特別委員をおくことができる。

- 委員長 岡本 和彦(東洋大学 理工学部 教授)
委員 秋山 正子(㈱ケアーズ・白十字訪問看護ステーション 代表取締役所長)
委員 河合 慎介(京都府立大学 大学院生命環境科学研究科 教授)
委員 小松本 悟(足利赤十字病院 名誉院長)
委員 鳥山 亜紀(清水建設設計本部プリンシパル)
委員 南部谷 真(神経研究所附属清和病院 企画室長)
委員 山口健太郎(近畿大学 建築学部 教授)

10. 公表

選考の結果は2024年3月末日までに応募者に通知するとともに、別途本会誌に公表する。

11. 提出資料の取扱い

応募のために提出した資料は返却する。また、本協会がこの事業の趣旨に則して提出資料を会誌に掲載、さらに図書の出版、または展示などのために用いる場合、受賞者は無償でその使用を認めることとする。なお、その際写真撮影者の記載を必要とする場合は、あらかじめ応募の際に明記する。

12. 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関わる特記

- (1) 原則的には、コロナ禍での現地審査*の実施を含めてご理解とご了解、ご協力をいただいた上での応募をお願いする。
- (2) 現地審査を行う際には、当該施設の新型コロナウイルス感染症予防対策に準拠するとともに、委員は万全の感染予防対策を講じたうえで訪問・実施する。
- (3) (当協会の判断による顕彰事業の中止) 全国的に感染が拡大する状況や、緊急事態宣言等発令により現地審査の実施ができないなど、審査に重大な影響を及ぼす事象が生じた場合、当協会が判断した場合、今年度の顕彰事業を中止とすることがある。この場合は応募料を返金するとともに、24年度に応募対象期間外であっても再度応募することができる。
- (4) (応募者の事情による選考辞退) 応募者の事情により現地審査が実施できない場合は、選考辞退として扱い選考対象から除外される。なお、この場合、応募料は返金しないが、

24 年度に応募対象期間外であっても再度応募することができる。

(5) このほか突発的な事態が発生した際には、応募者と当協会とが個別に協議し判断する場合がある。

*現地審査：書類選考を通過した作品に対して、10～1 月にかけて行われるものです。

応募書類は web でダウンロードできます。 <https://www.jiha.jp>

※本賞に関するお問合せはメールにてお受けします。 E-mail:office(at)jiha.jp

(at)は@に置き換えてください。

病院建築基礎講座／福祉建築基礎講座 開催案内【再掲】

恒例の標記講座を、本年は Zoom を利用した 1 ヶ月間のオンデマンド配信にて開催いたします。「建築基礎講座」は、主として初学者を対象に、基礎的な知識を平易に解説することをコンセプトとして、病院、福祉施設・高齢者施設などの最新情報や今日的话题を体系的に盛り込んだ講義内容です。設計事務所等の新人研修をはじめ、これから医療福祉建築を手がけられる設計者や、新築・増改築をお考えの施設関係者などにも広くご利用頂けますので、ぜひお申込みください。
※本年はライブ配信ではなく、1 ヶ月間のオンデマンド配信となります。配信期間中でしたらいつでも何度でも視聴が可能です。

記

配信期間 病院／福祉ともに：2023年7月10日(月)～8月7日(月)

配信方法 オンデマンド配信

配信環境 Zoom ※スマートフォン、タブレットで視聴の場合、Zoom アプリのインストールが必要です。

受講費 病院建築(8コマ)：一般 45,100 円、JIHa 会員 23,100 円
 (税込) (A会員の追加受講者 1 名につき 16,170 円)

福祉建築(4コマ)：一般 22,000 円、JIHa 会員 11,000 円

(A会員の追加受講者 1 名につき 7,700 円)

※2019 年度課題研究報告書『医療施設の整備プロセスの諸課題に関する研究』(A4 判冊子 93 頁、4,400 円・税込) は別途<https://www.jiha.jp/issuing/researchreport/>よりお申し込み下さい。

※A会員で複数の受講者がいる場合、2 人目からは追加受講者価格となります。その場合、申込人数分のアカウントを発行し、テキスト(PDF)も人数配布します。

※学生向けの料金設定もごさいます。教育機関に所属の B 会員(個人会員)からのお申し出により所属学生の方に特別価格で受講して頂けます。詳細は事務局にお問い合わせください。(社会人学生を除く)

申し込み 1) 下記 URL よりお申し込み下さい。(イベントペイについて：詳細 6 頁目)

病院：https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=5922136230

福祉：https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=6015149571

2) キャンセルについて

■ コンビニ・ペイジーでの支払いの場合、期日までに支払が確認されない際は自動キャンセルとなります。

■ クレジットカード払いを含め、入金後のキャンセルはできません。

3) イベントペイ利用によるシステム手数料が別途 220 円(税込) かかります。

4) 視聴用 URL および資料は、受講者の E-Mail アドレスにお送りします。

申込締切 8月3日(木) 17時迄

□建築 CPD・医業経営コンサルタント協会継続研修について□

視聴ログに記録される氏名、メールアドレス、視聴時間を確認の上で登録対象となります。

※本講座に関するお問い合わせは、メールにて事務局 (office(at)jiha.jp) 宛にお願いいたします。※(at)は@に置き換えてください。

日本医療福祉建築協会事務局 E-MAIL: office(at)jiha.jp ※(at)は@に置き換えてください。

病院建築基礎講座 2023 プログラム

2023年7月10日(月)～2023年8月7日(月)にてオンデマンド配信

90分	全体計画 病院建築の構成と計画のポイントについて解説します。	笈 淳夫 (工学院大学 建築学部 教授)
60分	病院の施設基準 医療施策の動向や施設基準の留意点に加え、施設整備に適應できる主な補助金などについて解説します。	牧田 雄三 (独立行政法人国立病院機構本部財務部 整備課施設整備設計室 室長)
90分	病院のデザイン 将来の姿を見据えた病院建築のデザイン手法について解説します。	高橋 創 (久米設計 設計本部 副本部長)
100分	感染管理 病院の建て替え・改修における感染対策上の留意点について解説します。	郡 明宏 (鹿島建設 建築設計本部 建築設計統括グループ 専任マネージャー)
60分	外来・救急の計画 今後の外来・救急でやるべきこと、やめるべきことは何かについて解説します。	岡本 和彦 (東洋大学 理工学部 教授)
90分	診療部の計画 診療活動の中心となる検査部・手術部などの役割と建築に求められる要件について解説します。	小菅 瑠香 (芝浦工業大学 建築学部 准教授)
90分	供給部の計画 物流支援ロボット、経営管理、物品管理の実務に即した建築・設備の考え方を解説します。	石橋 達勇 (北海学園大学 工学部 教授)
100分	病棟の計画 病棟計画の種類や看護マネジメントと合わせた計画等について解説します。	渡辺 玲奈 (竹中工務店 医療福祉・教育本部 専任副部長)

「全体計画」参考資料：2019年度課題研究報告書『医療施設の整備プロセスの諸課題に関する研究』（頒価 4,400 円）

(社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：11.0時間(予定)

建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム

*敬称略、タイトル・講師は変更されることがあります

福祉建築基礎講座 2023 プログラム

2023年7月10日(月)～2023年8月7日(月)にてオンデマンド配信

60分	高齢者施設の計画 高齢者施設の構成と計画・設計のポイントについて解説します。	山口 健太郎 (近畿大学 建築学部 教授)
60分	高齢者施設のデザイン 地域との共生を目指した福祉施設の事例を解説します。	井上 康 (一級建築士事務所 健康設計 代表)
90分	最近の福祉施設の動向 高齢者施設のコロナ対応、障害者施設の重度化対応など、実例を用いて解説します。	荻原 正之 (新環境設計 代表取締役)
100分	障がい者施設の計画 障害者の居住環境や生活環境の計画・設計のポイントについて解説します。	松田 雄二 (東京大学大学院 工学系研究科 准教授)

(社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：5.0時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム

*敬称略、タイトル・講師は変更されることがあります

主 催 一般社団法人 日本医療福祉建築協会

病院事業者向け建築講座 ～施設整備をお考えの方に～ 開催案内（再掲）

病院建築の更新は、これまでの医療の提供体制・業務内容・財務状況を見直し、自院ならではの付加価値を生み出し、地域に選ばれる病院へと生まれ変わるための絶好の機会です。

このたび下記のように、施設整備を計画中である病院の管理者・施設整備ご担当者等を対象として、「病院事業者向け建築講座 ～施設整備をお考えの方に～」を開催します。今年度は、これからの急性期病院に求められるもの、診療部の運用と計画、新病院建設におけるトップマネジメントの役割、建て替え・計画にあたって理解しておくべき法規、病棟部門の計画のポイント、をプログラムとして採りあげます。施設整備・計画にあたって重要な事項を、コンパクトにまとめて講義する内容となっています。

お誘い合せの上、是非ご参加ください。

※本年はライブ配信ではなく、3ヶ月間のオンデマンド配信となります。配信期間中でしたらいつでも何度でも視聴が可能です。

記

配信期間 2023年6月19日（月）～9月18日（月）の3ヶ月間

配信方法 オンデマンド配信

配信環境 Zoom ※スマートフォン、タブレットで視聴の場合、Zoomアプリのインストールが必要です。

受講費 JIHA 会員 11,000 円 一般 22,000 円（税込）※2019年度課題研究報告書(4,400円)は別途

対象 病院に勤務する方、及びその方と帯同する建築関係者に限ります。

※建築関係者の方の単独でのご参加はお断りします。

申し込み 1) 下記 URL よりお申し込み下さい。（イベントペイについて：詳細6頁）

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=2294441574

2) キャンセルについて

■ コンビニ・ペイジーでの支払いの場合、期日までに支払が確認されない際は自動キャンセルとなります。

■ クレジットカード払いを含め、入金後のキャンセルはできません。（資料はお渡しします。）

3) イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）かかります。

4) 視聴 URL および資料は、受講者の E-Mail アドレスにお送りします。

申込締切 2023年9月14日（木）17時迄

日本医療福祉建築協会事務局 E-MAIL: office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

病院事業者向け建築講座 ～施設整備をお考えの方に～ プログラム

2023年6月19日(月)～2023年9月18日(月)にてオンデマンド配信

90分	これからの急性期病院にもとめられるもの	笥 淳夫 (工学院大学 建築学部 教授)
-----	---------------------	----------------------

医療を取り巻く環境の変化に基づく、施設整備費の考えた方、施設環境の質の評価、安全管理、マネジメントなど、いま求められる急性期病院の施設環境整備のポイントを解説します。

参考資料：2019年度課題研究報告書『医療施設の整備プロセスの諸課題に関する研究』（頒価4,400円）

60分	診療部の運用と計画	小林 健一 (国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官)
-----	-----------	--

診療活動の中心となる検査部・手術部などの役割と建築に求められる要件を整理し、今後の外来、救急、通院治療に求められる運用と建築計画のポイントを解説します。

60分	病院統合・建設におけるトップマネジメントの役割	作田 哲也 (兵庫県川西市 企画財政部 部長)
-----	-------------------------	-------------------------

2病院の統合・移転新築にあたって構想の立案から開院まで、苦労した点、配慮した点、建築上でのこだわりなど、トップマネジメント経験についてお話しいたします。

60分	建て替え・計画にあたって理解しておくべき法規	安川 智 (一般社団法人 日本医療福祉建築協会 法規委員長)
-----	------------------------	--------------------------------

医療法等による施設基準、診療報酬上の基準、補助金などによる基準から具体的な医療施設関係各種施設・設備補助金に係る事業計画に至るまで、建て替え・計画にあたって理解しておくべき法規について、解説します。

60分	病棟部門の計画のポイント	竹宮 健司 (東京都立大学 都市環境学部 教授)
-----	--------------	--------------------------

在院日数の短縮、入院患者の重症化の背景と共に、病室の個室化、プライバシーの確保、看護単位、看護拠点、設備など各種病室、病棟計画のポイントを解説します。

*敬称略、タイトル・講師は変更されることがあります

主 催 一般社団法人 日本医療福祉建築協会